



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 サトレストランシシステムズ株式会社

コード番号 8163 URL <http://www.sato-restaurant-systems.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 重里 欣孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 田中 正裕

TEL 06-7222-3101

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	29,919	5.9	674	△32.3	620	△46.4	303	△59.8
27年3月期第3四半期	28,248	24.5	996	32.4	1,157	57.3	754	57.5

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 316百万円 (△61.0%) 27年3月期第3四半期 811百万円 (51.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	9.56	—
27年3月期第3四半期	26.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	28,679	14,974	51.8	447.17
27年3月期	24,272	10,456	42.5	365.89

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 14,850百万円 27年3月期 10,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	5.00	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,900	7.7	1,260	6.5	1,220	△8.3	490	△41.7	15.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	33,209,080 株	27年3月期	28,209,080 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	212 株	27年3月期	163 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	31,708,913 株	27年3月期3Q	28,208,958 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①連結業績について

(単位：百万円)

	平成27年3月期第3四半期			平成28年3月期第3四半期		
	実績	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率	実績	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上高	28,248	5,561	24.5%	29,919	1,670	5.9%
営業利益	996	243	32.4%	674	△321	△32.3%
経常利益	1,157	421	57.3%	620	△537	△46.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	754	275	57.5%	303	△451	△59.8%

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高につきましては、新規出店による店舗数の増加や、既存店が比較的堅調に推移したことにより増収となりました。収益面につきましては、人件費の増加や、新規出店に伴う費用の増加、為替差益の減少等により、前年同期実績を下回る結果となりました。

②出店施策について

(単位：店舗数)

業態名	前連結会計 年度末	出店実績	閉店実績	当第3四半期 連結会計期間末	当連結会計年度 出店計画
和食さと	198 (－)	2 (－)	－ (－)	200 (－)	3 (－)
すし半	14 (－)	－ (－)	－ (－)	14 (－)	－ (－)
天井・天ぷら本舗さん天	12 (－)	8 (－)	－ (－)	20 (－)	20 (4)
にぎり長次郎	52 (－)	1 (－)	－ (－)	53 (－)	4 (－)
にぎり忠次郎	3 (－)	2 (－)	－ (－)	5 (－)	3 (－)
かつや	23 (11)	6 (3)	－ (－)	29 (14)	16 (10)
都人	21 (20)	－ (－)	2 (2)	19 (18)	－ (－)
合計	323 (31)	19 (3)	2 (2)	340 (32)	46 (14)

() 内はFC店舗数

中期経営計画2年目にあたる当連結会計年度の出店予定数は、直営店とFC店合計で46店舗を計画しており、当第3四半期連結累計期間の出店実績としましては、「和食さと」業態で直営2店舗、「天井・天ぷら本舗さん天」業態で直営8店舗、「にぎり長次郎」業態で直営1店舗、「にぎり忠次郎」業態で直営2店舗、「かつや」業態で直営3店舗、FC3店舗の計6店舗、全業態合計で19店舗をオープンし、「都人」業態のFC2店舗を閉店しました。なお、上記出店済み店舗に加え17店舗の出店契約をすでに締結しております(平成27年12月末日現在)。また、関東地域での出店をさらに強化することを目的に、東京オフィスを10月に開設いたしました。

海外展開としましては、平成27年5月にインドネシア2号店、同年9月にタイ2号店、同年10月にタイ3号店をオープンし、台湾では「鍋上都」2店舗と「和食上都」1店舗を閉店し、海外店舗数は合計6店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の国内外のグループ合計店舗数は346店舗となりました。

改装につきましては、「和食さと」業態にて6店舗、「にぎり長次郎」業態で5店舗実施しております。

③その他の施策について

人事施策としまして、平成26年10月に導入した「短時間正社員制度」で登用した女性正社員7名を、短時間正社員のまま新たに店長として起用しました。この制度の拡充により、女性の活躍をさらに後押しするとともに、ライフステージの変化に合わせた労働環境を提供することが可能となりました。さらに、全ての従業員が安心して安定的に働ける労働環境の改善に努めてまいります。

「和食さと」業態の営業施策としましては、ホスピタリティーマインドをお客様に伝えるため、お客様へのおもてなしの気持ちを「笑顔」として表現する、「プロジェクトスマイル」を立ち上げ、自然と笑顔が生まれる職場環境の醸成を行うとともに、当社公式Facebookページにて、従業員による「スマイル投稿コンテスト」を合わせて実施いたしました。

「にぎり長次郎」業態におきましては、お客様に「旨い！」と言っていただける事を最大の喜びとし、金目鯛や活車海老等、新鮮なネタを使用した旬メニューを実施し、ご好評を頂きました。

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、セグメントの業績に関する記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、286億79百万円（前連結会計年度末比44億7百万円の増加）となりました。

(資産)

流動資産は、114億79百万円（前連結会計年度末比39億52百万円の増加）となりました。これは主に、現金及び預金の増加34億82百万円、原材料及び貯蔵品の増加3億44百万円などによるものであります。

固定資産は、171億99百万円（前連結会計年度末比4億56百万円の増加）となりました。これは主に、有形固定資産のその他（純額）の増加1億26百万円、長期貸付金の増加1億7百万円及び投資その他の資産のその他の増加1億36百万円などであります。

(負債)

流動負債は、71億78百万円（前連結会計年度末比1億6百万円の減少）となりました。これは主に、買掛金の増加4億64百万円、賞与引当金の減少2億53百万円及び流動負債のその他の減少3億30百万円などであります。

固定負債は、65億27百万円（前連結会計年度末比3百万円の減少）となりました。これは主に、長期借入金の減少74百万円、社債の減少50百万円及び固定負債のその他の増加91百万円などであります。

(純資産)

純資産は、149億74百万円（前連結会計年度末比45億17百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年7月31日の決算短信に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、
「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び
「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,532,308	9,014,475
売掛金	541,833	657,822
商品	36,395	41,989
原材料及び貯蔵品	651,647	995,691
繰延税金資産	250,648	141,956
その他	514,238	627,450
貸倒引当金	△477	—
流動資産合計	7,526,595	11,479,385
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,522,630	2,563,437
土地	4,742,506	4,742,506
その他（純額）	2,104,254	2,230,877
有形固定資産合計	9,369,391	9,536,821
無形固定資産		
のれん	1,206,282	1,138,850
その他	822,990	895,228
無形固定資産合計	2,029,273	2,034,079
投資その他の資産		
投資有価証券	822,623	879,888
長期貸付金	698,913	805,954
差入保証金	3,051,899	3,045,176
繰延税金資産	401,559	391,597
その他	383,435	519,464
貸倒引当金	△14,665	△13,900
投資その他の資産合計	5,343,765	5,628,181
固定資産合計	16,742,431	17,199,081
繰延資産	3,259	1,298
資産合計	24,272,286	28,679,765

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,111,667	1,576,619
1年内償還予定の社債	100,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	2,403,186	2,532,000
未払金	1,686,382	1,861,096
未払法人税等	297,104	56,671
賞与引当金	471,966	218,847
その他	1,214,125	883,132
流動負債合計	7,284,433	7,178,365
固定負債		
社債	50,000	—
長期借入金	4,398,835	4,324,295
再評価に係る繰延税金負債	289,282	289,282
繰延税金負債	84,719	87,326
役員退職慰労引当金	31,403	29,578
資産除去債務	478,446	506,901
その他	1,198,225	1,289,895
固定負債合計	6,530,912	6,527,280
負債合計	13,815,345	13,705,645
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,361,756	8,532,856
資本剰余金	2,810,575	4,981,675
利益剰余金	1,535,148	1,697,316
自己株式	△129	△173
株主資本合計	10,707,350	15,211,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	228,418	252,906
土地再評価差額金	△614,436	△614,436
その他の包括利益累計額合計	△386,018	△361,530
非支配株主持分	135,607	123,975
純資産合計	10,456,940	14,974,119
負債純資産合計	24,272,286	28,679,765

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	28,248,120	29,919,031
売上原価	9,634,542	10,313,107
売上総利益	18,613,577	19,605,924
販売費及び一般管理費	17,617,136	18,931,132
営業利益	996,440	674,791
営業外収益		
受取利息	9,550	10,433
受取配当金	15,182	15,862
受取家賃	76,501	76,674
為替差益	223,639	28,469
雑収入	55,082	42,861
営業外収益合計	379,957	174,301
営業外費用		
支払利息	117,527	105,377
不動産賃貸費用	62,900	62,126
新株発行費	—	28,261
雑損失	38,075	32,588
営業外費用合計	218,504	228,353
経常利益	1,157,893	620,739
特別利益		
固定資産売却益	4,129	—
特別利益合計	4,129	—
特別損失		
固定資産除却損	16,015	11,733
固定資産売却損	—	12,216
賃貸借契約解約損	2,400	—
投資有価証券評価損	26,084	—
特別損失合計	44,500	23,950
税金等調整前四半期純利益	1,117,522	596,789
法人税、住民税及び事業税	277,939	195,577
法人税等調整額	81,839	109,632
法人税等合計	359,778	305,209
四半期純利益	757,744	291,579
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,240	△11,632
親会社株主に帰属する四半期純利益	754,503	303,212

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	757,744	291,579
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,442	24,487
その他の包括利益合計	53,442	24,487
四半期包括利益	811,186	316,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	807,946	327,700
非支配株主に係る四半期包括利益	3,240	△11,632

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年6月1日を払込期日とする一般募集による増資により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ2,171,100千円増加しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。